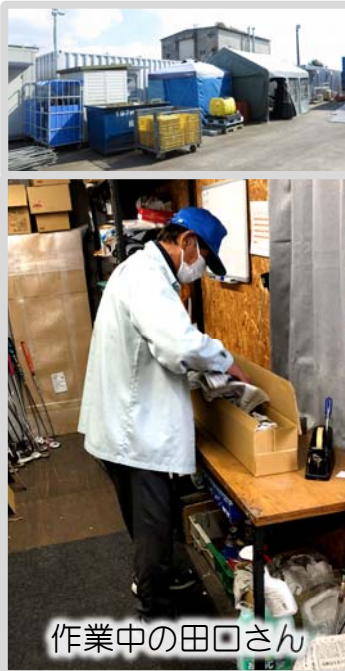




つどいの樹

発行：公益社団法人 所沢市シルバー人材センター/広報委員会
〒359-1141 所沢市小手指町1-5
小手指タワーズ・エバースカイトワー 203
☎ 04-2928-8695 / FAX 04-2924-0630
ホームページアドレス <https://www.sjc.ne.jp/tokorozawa/>

- ▽もくじ▽
- 1頁⇨職場にエール5
 - 2頁⇨理事長から新年のご挨拶
 - 3頁⇨会員へのアンケート調査から3
 - 4頁⇨
 - 5頁⇨ **グルッと11**
(地区紹介) ・柳瀬発
・三ヶ島発
 - 6頁⇨
 - 7頁⇨サークル会員の声3
 - 8頁⇨健康一口メモ55
- センター事務局より



作業中の田口さん



左から内野さん(店舗責任者)、
長沼社長、田口さん



内山さん

商品に愛情をこめて！

職場にエール5

三ヶ島地区の林にある正益(まさます)商事株式会社を訪ねました。就業先は金属リサイクル事業の長沼商事の子会社で昨年8月に創業した新しい会社に田口幸雄さん(小手指南)、内山信幸さん(林)の2名が就業。取材当日は田口さんの就業日で月曜日、金曜日の午前就業。業務は長沼商事から入ってくるオークション商品の通電テスト(動作確認)・清掃ならびにオークションで落札された商品のダンボール箱詰と梱包する作業です。

田口さんは「商品に傷をつけないよう丁寧にやっています。非常に家族的で自分にあっている」とのこと。「困った時は同じ作業場にいる店舗責任者の内野峻助さんにアドバイスを頂いている」と物静かに話されたのが印象的でした。現役時代は電気工事に従事していたことから「手仕事に慣れており、この仕事について良かった。動いていること、働いていることが健康的で生きがいにつながる」と真顔で答えていました。

代表取締役の長沼貴司さんは「休まず、ミスなしで良くやって頂いています。お客様から丁寧な梱包が良いとの評価を頂きました」とのお言葉がありました。

田口さん取材後、午後就業の内山さんは近くにお住まいなのでお忙しい中、自宅付近に伺い取材しました。8月から火曜日、金曜日の午後就業です。商品の磨きが中心で積極的に体力を使いながら慎重かつ正確な作業を行っている印象でした。

就業先のフレンドリーな対応に感謝しながら、就業会員は商品に興味があり、好きで丁寧な作業から、商品に愛情がこもっているように感じました。

(文・永野 写真・黄地)

新年のご挨拶

所沢市シルバー人材センター
理事長 森澤弘



新年明けましておめでとうござい
ます。

会員の皆様には令和4年の新春
を健やかに迎えのことと心より
お喜びを申し上げます。

センターの事業運営に対して所
沢市をはじめ多くの企業、そして
市民の皆様からの温かいご支援ご
協力を賜り心から御礼申し上げま
す。

昨年は次の3本の柱からなる令
和4年度から令和8年度までの中
期5ヶ年計画を策定しました。

◎第1「会員数の増強」

◎第2「就業機会の拡大・事業
の拡大」

◎第3「安全適正就業の徹底」

会員皆様により一層のご支援ご
協力を賜りたいと存じます。

「コロナ禍の中ではありましたが、センター事業と致しましては、10月のシルバー人材センター「事業普及啓発促進月間」にちなんで、市役所のロビーをお借りして10月14日から3日間、パネル展を開催しセンターのPRにつとめました。約300名の来場者がありました。

また、営農10年目のあり方としては、地産地消の推進で地域に貢献するシルバー農園を推進しています。

シルバー人材センターは単なる就業の場だけでなく就業を通じた地域の活性化に生きがいを見出そうとする高齢者の（生きがい就業）ための組織として設立されました。

地域のために就業するというこ
とは具体的には生活環境の整備を
することで現役世代と高齢者世代
の支援をすることであります。

センターの役割はそれぞれの地
域の課題を会員自らが掘り起こし
事業化する「生活環境整備事業」
であり、会員が地域で生活する居
住者であることの意味はここにあ
ります。

結びに会員皆様のご健勝ご多幸
を心よりご祈念申し上げて新年の
ご挨拶とさせていただきます。

初春の

お慶びを

申し上げます



〔賛助会員法人一覧〕「順不同

社会福祉法人

所沢市社会福祉協議会

所沢商工会議所

有限会社第一物産

小泉商店

株式会社ダイヤモンド

株式会社武蔵野銀行所沢駅前支店

ミサワ保険サービス株式会社

有限会社佐野屋商店

株式会社所沢自動車学校

株式会社木下フレンド

有限会社関口籠店

有限会社研文社

株式会社第一印刷

株式会社セレモア

株式会社新井園本店

株式会社読売新聞所沢センター

渡辺種苗株式会社

学校法人所沢文化幼稚園

藤葬祭株式会社

国際興業管理株式会社

トラベルサービス部

みずほ証券株式会社所沢支店

株式会社イースタンスポーツ
所沢スターレーン

株式会社北野中屋

並木建具店

株式会社越阪部電器

株式会社第一興商多摩支店

株式会社谷澤商会

郷電鉄興業

理想科学工業株式会社
理想所沢支店

株式会社

シャープドキュメント21ヨシダ

株式会社鉄道広告社

株式会社ホンダカーズ埼玉西

藤本市長に要望

藤本市長に対し全国シルバー人
材センター事業協会によるセン
ター事業支援についての要望書を
森澤理事長よりお届けいたしまし
た。
令和3年9月28日火



会員へのアンケート調査から



アンケートQ&A(第三弾・最終回)

「つどいの樹」154号、155号の2回にわたって掲載したアンケート結果Q&Aですが、今回最終回となります。“**ありがとう**”の言葉を添えて、ご協力いただいた会員の皆様に、心より感謝申し上げます。

では、今回のQ&Aはこちらの2つです……

Q1. シルバーの就業は、5年で交代するのはなぜ？

A. シルバーの就業は、「就業に関する要綱」に基づいて進めています。

「就業期限」より、就業期間は原則1年で、更新は最長5年までとあります。これは、その方の健康面などを考慮するためや、ワークシェアリングの観点から、シルバー登録会員の皆様に公平な就業機会を提供する意味で基準を設けています。但し、次期就業希望者がいない場合は、安全適正就業委員会の裁定に委ね、延長等調整をすることができます。

Q2. 75歳は定年なの？

A. 「安全就業年齢適否確認」により、自身の健康面を見直す期間とご理解ください。

就業を始めた頃に比べ、75歳以後の自身の健康面や生活はどうでしょうか。まだまだ体力に自信のある方もいますが、体調に不安のある方や、生活に変化のある方もいますので、そういった事を考える年齢とご理解ください。

センター会員の中には、年齢80歳以上で就業されている方も多く、就業の内容は多種多様ではありますが、ライフスタイルに合わせて、健康や仲間づくりなど、働くことを通じてご活躍いただいています。

(会員活動委員会)

“ありがとう”で笑顔になろう

お客様 会員さんの仕事ぶりに感動しました。心のこもった対応でした。**ありがとう**ございました。

会員 “**ありがとう**”と何度も言ってもらい、照れくさかったけど嬉しい。お役に立てて何よりでした。

お客様 会員さんに大変お世話になりました。**ありがとう**ございました。汗をかきながら作業していただき感謝の思いです。困っている時に助けてもらいました。

会員 無事仕事をさせてもらって、やりとげた後、“**ありがとう**”の言葉は、心にしみました。

お客様 私もシルバー世代です。同年代の方々の依頼主の希望に沿った活動的な姿に感嘆しました。センターのご指導と会員さんの人間性の良さからと思います。適切にご対応いただき、**ありがとう**ございました。

会員 こんなに喜んでいただけたことは、こちらから“**ありがとう**”をお返ししたいくらいです。ほんとうに仕事をしてよかったと思います。

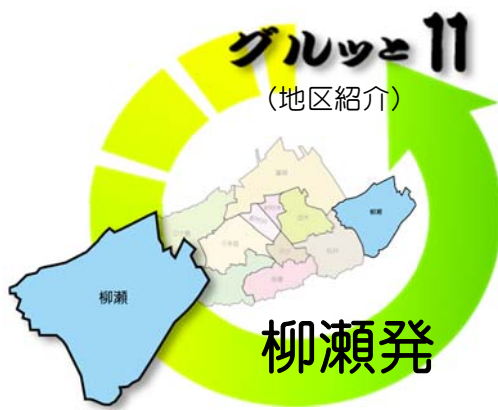
柳瀬地区
 地区人口：18,865人
 男性：9,844人
 女性：9,021人
 世帯数：8,910世帯
 (2021年9月30日現在)

柳瀬地区シルバー
 会員数 102名
 男性 75名 就労 54名
 女性 27名 就労 17名
 就労率 70%
 未就労率 30%
 (2021年8月31日現在)

農村と都市化の共存の町として発展する 柳瀬地区

柳瀬地区は、市内の南東部に位置し、台地が大部分を占める地域で比較的平地の割合が高い所です。

南部の城・本郷は、1480年ころ山内上杉氏、または太田道灌が築城したと伝えられる「滝の城」がありました。後に豊臣秀吉により落城、廃城となり、現在は城山神社となっております。



柳瀬地区の歴史

文明12年(1480)ころ「滝の城」を山内上杉氏、または太田道灌が築城
 明治22年(1889) 柳瀬村が誕生
 昭和5年(1930) 柳瀬荘(黄林閣)国指定重要文化財が坂之下に完成(松永安左工門建立)
 昭和30年(1955) 柳瀬村が所沢市と合併
 昭和39年(1964) オリニック東京大会でクレール射撃会場完成(南永井)
 昭和46年(1971) 東所沢土地区画整理事業が開始・関越高速所沢IC開通
 昭和48年(1973) JR東所沢駅開設・浦所バイパス開通
 昭和61年(1986) 東所沢区画整理事業完成(市内最大の区画整理)
 平成23年(2011) 第1回戦国滝の城まつり開催(城)
 令和2年(2020)ところざわサクラタウン開業(事業体カドカワ)



城山神社



黄林閣

この地は、柳瀬川の流れる自然環境に大変恵まれた地区となっており、昭和46年に東所沢駅周辺の区画整理事業が開始され、同時に関越自動車所沢ICの開通もあり、農村と都市化の共存の町として発展しております。

後列 所沢シルバー役員 左から
 金子 久男(総務委員)、
 中島 澄子(会員活動委員)、
 檀原 賢吉(理事)

中列 フレイル予防サポーター 左から
 濱田 誠、山藤 篤、近藤 進

前列 地区役員 左から
 小林 幹男(2班班長)、鈴木 友秋(副地区長・1班班長)、山下 良雄(地区長)、
 田口 治(副地区長・4班班長)、
 荘司 峰夫(3班班長)(円内)



地区組織の概要

柳瀬地区シルバーは、4班で構成されており、会員数102名の小さな組織となっております。

地域活動の状況

現在の活動は、コロナ禍でもあり、全ての各種イベント・地区文化祭・福祉まつり等止む無く中止せざるを得ない状況下であります。ただ、「サロンでおしゃべり」だけは、不定期の開催ですが、感染対策を講じて行っております。

また、地区に依っては、コロナ禍でも方法等考えて行事を行う所もあり、一概にコロナ・コロナと緊急事態通り従うのでは、この先の地区活動が停滞してしまいます。一日も早いコロナ終息を願うばかりです。

地域活動の抱負

5月より新班長さんが決定的にしましたが、コロナ感染5波の影響もあり、2回に渡りつどいの樹の配布が郵送に変更と成りましたので、班長会議も開けず現在停止状態であります。

10月に入りましてから、コロナも沈静化の方向になってまいりましたので、徐々にではあります。が、正規の活動を今後推進してまいりたいと思っております。

皆様ご協力の程よろしくお願ひ申し上げます。

(文・写真 地区長 山下 良雄)

シルバー農園のある緑多き
文教地区 “みかじま”
三ヶ島地区は所沢市の西部に位置し、西武池袋線の狭山ヶ丘駅が最寄り駅になります。
三ヶ島は「みかじま」ではなく「みかじま」と読み、また三ヶ島の名前は天正5年（1577年）には、その名が使用されていません。その由来は、三つに分かれた



比良(ひら)の丘(所沢で一番標高が高い丘)



集落があたかも島のように見えたと『新編武蔵風土記稿』にあります。大正4年に武蔵野鉄道（現在の西武池袋線）が開通し、大きく発展して今日に至っています。

三ヶ島地区の特筆すべき施設

①「シルバー農園」は、営農グループの活動拠点。

②「早稲田大学所沢キャンパス」は、今回のオリンピックのイタリア代表チームの事前キャンプ地になり、金10銀10銅20を獲得。

③高校は3校あり、中でも「県立芸術総合高校」と当センターとお付き合いは長く、センター40周年記念のシンボルマーク、シルバー営農グループ製造の「所沢うどん」のパッケージデザイン作成等の協力を頂いている。

④建造物としては、国指定重要文化財で現存する開拓農家「小野家住宅」や国指定登録有形文化財でトトロの森の活動拠点「クロスヶの家」がある。

三ヶ島地区の現状と活動状況

①会員数はおよそ300名で、男女比は2対1。17班あり、班長は兼任の地区長と副地区長2名を含め14人（女性6名）。

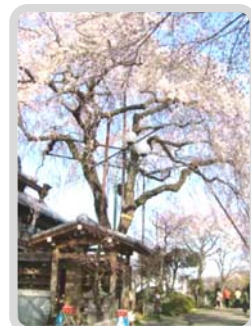
②地域行事への参加は、例年11月開催の「三ヶ島文化祭」にポップコーン販売で参加。

③地区内交流は、毎年桜の時期にお花見ウォーキングを開催、区内名所を巡っている。今後は地区外に範囲を広げる予定。組織強化の為、地区長会議の報告を兼ねて、一週間以内に「三ヶ島地区長会議」を地区長・副地区長で行っている。



今後について

コロナ禍が続く、地区内交流が思うように出来ない現状ですが、班長会議や地区長会議を定期的開催し、出来る活動や本部への提案、質問を提起することで地区はもとよりシルバー全体の活性化を目指していきたいと思えます。



金仙寺(こんせんじ)のしだれ桜

(地区長 井本順一)
(副地区長 齋藤恒夫)

前列
堤典敏 (6班班長)
矢野隆子 (3班班長)
齋藤恒夫 (副地区長・9班班長)
井本順一 (地区長・4班班長)
千葉タマ「
(副地区長・5班班長)
小島美代子 (2班班長)
新井静雄 (1班班長)

後列
今井須賀子 (14・17班班長)
五十嵐保 (13班班長)
新井範雄 (12班班長)
松本有司 (11班班長)
新井静子 (8班班長)
高荒良吉 (7班班長)

※田代美代子さん(16班班長)は撮影日欠席でした。現在、10班、15班は班長不在です。

新所沢地区案内
 武蔵野の雑木林の面影が色濃く残っていた北所沢駅(当時)周辺に、昭和32年日本住宅公団(当時)が「新所沢団地」として、ニュータウン計画を発表したのが「新所沢」の始まりです。
 北所沢駅も団地の建設に合わせて、昭和34年に「新所沢駅」と



愛宕権現社(あたごこんげんしゃ)
 御祭神(愛宕大権現)。写真右側の「絵馬」は毎年、地元「向陽中学校美術部」の生徒さんにより制作され、奉納されています。



- 地区の体制**
 会員数は179名(令和3年3月末)。
地区長 強矢 廣
副地区長 鈴木 敏彦 片山 さよ子
班長
 1班 中田 好子 2班 鈴木 敏彦
 3班 片山 さよ子 (4班は無し)
 5班 郡山 厚子 6班 橋本 周二
 7班 川名 隆 8班 強矢 廣
 9班 高柳 達夫 10班 唐澤 學



貯留量 11,700 m³の地下調整池があります。

改名されました。区画整理後、整然と家が立ち並び新しい町は、公募により「緑町」と命名されました。
 新所沢地区は、緑町、榎町、泉町、青葉台、向陽町、けやき台で構成され、緑町中央公園、新所沢まちづくりセンター、所沢市こどもと福祉の未来館などが有ります。
 皆さん、中央公園の地下に何かあるかご存じですか？実は巨大な調整池があります。平成2年にはこの調整池ができて地区の水害が激減しました。

- 後列**
 高柳 達夫
 唐澤 學
 川名 隆
 橋本 周二
 鈴木 敏彦
- 前列**
 片山 さよ子
 郡山 厚子
 強矢 廣
 中田 好子



地区活動状況
 コロナ禍により、会員とのコミュニケーションが制限される状況で数か月が過ぎました。
 早期に交流の場を設けて、お花見、暑気払い、懇親・懇談会など、出来るものから復活して行きたいと思えます。

ファイブ
 辛い時も有りますが、心身の健康に留意して、無理をしないで明るく就業しましょう。
 悠和会で勉強や趣味なども楽しみましょう。
 (文・地区長 強矢 廣)



生涯現役を實踐中
 地区長を三期務め出会いと感動を沢山頂きました。今は広報配布などをしています。
 和太鼓が好きで、子供太鼓連と鼓心(こころ)の会代表者、長生クラブの会長や千葉鴨川のふるさと大使として、日々鮪のように動いています。
 男は「日々いつまでも狩人」の精神、生涯現役。八十三歳を迎えます。
 (文・7班班長 川名 隆)



ゴルフサークル・SC野老会

代表 渡邊 光信
筆者 五本木 茂

2012年に、シルバーの仕事仲間からゴルフ会があると聞き、ゴルフを楽しんでいたのが早速入会を申込み、9月からプレーをさせて頂きました。

今年でシルバー会員歴18年目ですが、若い会員の方と一緒にプレーをさせて頂いています。

ボールの飛距離に差が出て、ハッティを頂き、ミスが少ない時は、プレーを楽しんだ上にご褒美まで頂き、帰りの運転も軽やかになりました。

楽しくプレー出来るのも、毎回、役員の方々が苦勞されて、近隣のコースを予約し、プレー当日もスムーズな運営を行って頂けるからと感謝しています。

会の雰囲気は明るく、皆さんがゴルフマナーを守っているため、メンバーが変わっても毎回とても楽しくプレーが出来ます。

コロナ禍で、総会が中止となりま

したが、以前のように、プレー以外でも楽しい雰囲気の話が出来る事を願っています。



活動日=年5回(参加費=1,500円) 場所=埼玉県内
入会金=1,000円 年会費=2,000円

シルバーカラオケ

代表 柘沢 英雄

私がシルバーカラオケに入会したのは、5年前の春でした。「プロが楽しく指導 カラオケ無料体験」と言う記事が目にとまりました。

体験日に行くと、5〜6人の体験者がいて、先輩方のレッスン風景を見ていて、雰囲気も良く、いきなりみなさんのように、一曲歌ってしまいました。

会は、プロの先生の指導も良く、発声練習から始まり、課題曲男女2曲のレッスンを2か月かけてマス

ターします。春にはカラオケBOXでみんなで花見の親睦会などがあり、とても楽しいサークルです。しかし、一昨年の3月から新型コロナの感染拡大で、会場のうしぬま荘が使用禁止になり残念です。早くコロナが収束してみんなとレッスンがしたいです。

(筆者・副代表)



活動日=毎週火曜日 午後1時~3時
場所=老人福祉センター うしぬま荘 月会費=1,000円

◎両サークルともコロナ禍での活動状況については悠和会事務局に確認してください。

☎04・29288・8695

悠和会 会員作品展

コロナ禍ではありませんが、秋恒例の作品展が、所沢市役所・庁舎市民ギャラリーで11月18日(木)〜20

日(土)まで開催されました。写真、絵画、書、陶芸、編み物、手工芸、ちぎり絵等、いづれも、それぞれの思いを込めた自慢の作品ぞろい。今年初めて出品された方やシリーズ化して毎年出品されている方など、趣味を持ち、シルバー世代を大いに楽しませている様子を感じました。(文・竹内 写真・黄地)



センター事務局より **お知らせ**

**新たな就業開拓創出員を
紹介します**



昨年11月から就業開拓創出員に山口地区の田口 一正(たぐち かずまさ)さんが加わりました。

(田口 一正さん) 東京都の出身でシルバー歴11年。「広報ところざわ」のポスティング、下山口での駐輪場管理、その後センターで行政に関わる刊行物を配布している480名の管理を担当。

東京育ちですが趣味は50坪ある家庭菜園、現役時代は百貨店で売り場販売が長いそうです。取材時も経歴など気持ちよくお話しを頂きました。

抱負は「なるべく就業の種類を増やし、会員の多くの方が就業につけるようにしたい」とのことでした。

(文・写真 永野)

新入会員説明会日程

2月17日(木)	10時30分～12時00分 14時30分～16時00分
3月17日(木)	10時30分～12時00分 14時30分～16時00分
4月14日(木)	10時30分～12時00分 14時30分～16時00分

※問合せ先 ☎ 2928-8695 (事務局)

会員向け健康チェックも

新入会員説明会に合わせて、保健師による会員の健康チェック(血圧測定)にも応じます。希望者は事務局に電話などで予約してください。

所沢シルバーの会員数 (令和3年11月30日現在)

- ・総会員数=2,152名 (男性=1,472名)
(女性= 680名)
- ・9月～11月の入会者数=54名
退会者数=84名
- ・賛助会員数=企業(事業所)32法人

健康一口メモ No.55

免疫力を上げるために



新型コロナウイルスのワクチン接種も一通り行き渡りました。ワクチンを接種しても、抗体には個人差があり、まれに発病する人もいます。自身の免疫力を高めて発病や重症化を防ぐにはどうしたら良いのでしょうか。

- ① 栄養のある食事。肉や魚、豆腐や納豆などの大豆製品、乳製品や卵などタンパク質が多く含まれる食品、ミネラルやビタミンが豊富な野菜や果物をしっかり食べる。
- ② 十分な睡眠と適度な運動でストレスを発散し、体力や心肺機能を高め、冬は暖かい時間帯や日向を選んで行う。
- ③ 自分のできることで人の役に立つ。人間は社会的な動物。「すすんで楽しく自分を活かす」ことは血圧を下げ、死亡率の低下につながるというデータがあります。

コロナに限らず、他の病気やフレイル(虚弱)・介護予防を目指し、健康な一年でありますように。

(保健師 西村 園子)

はじめての「パネル展」好評！

所沢市役所市民ホール(1階ロビー)において、シルバー普及月間である10月(第3土曜日はシルバーの日)の14日～16日に「シルバー人材センターパネル展」が開催されました。

就業・イベント・営農・サークル・ボランティアなど、ジャンル別写真パネルによってシルバー会員の元気で明るい活動状況が分かりやすく紹介されました。

市長はじめ市職員、一般市民、会員など、通りがかりではなくわざわざ足を運んでくださった方々も多く見受けられ、「毎年開催してほしい」との声も。

さらに進化した「パネル展」、そしてその継続が期待されます。
(文・成田 写真・黄地)



理事会報告

- 9月理事会 9月30日(水)
議案 新入会員の承認。
報告 各委員会活動など。
- 10月理事会 10月29日(金)
議案 新入会員の承認 令和3年度上半期監査報告・職務の執行状況報告・事業報告。
報告 各委員会活動など。
- 11月理事会 11月30日(火)
議案 新入会員の承認 定款の一部訂正の承認。
報告 各委員会活動など。